

# 市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 千葉県災害対策コーディネーター

団体及び事業の概要： 災害時に地域と行政の連携調整と担う、地域住民の防災・減災について対応できるように、教育・訓練の指導ができる、セミプロ集団。

代表者名

岩和地桂

記入日

2021年4月6日

| 評価項目と評価の観点                                                        | 評価 |
|-------------------------------------------------------------------|----|
| <b>1. 団体運営</b><br>総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。 | A  |
| <b>2. 情報公開</b><br>紙媒体やウェブサイト、SNS等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。      | B  |
| <b>3. 目的</b><br>団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。                  | A  |
| <b>4. 法令遵守</b><br>事業の執行にあたり、法令を遵守している。                            | A  |
| <b>5. 会計処理</b><br>資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。      | A  |
| <b>6. 市民参加</b><br>事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。      | A  |

自己評価に関する  
団体コメント

組織的には、IL-IL  
をとり管理されている  
団体のPRについて  
今後提案を検討  
していく、

「市民活動団体の通信簿」は、  
団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に4段階※で自己評価を実施するものです。

自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびと Caffé」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。

※4段階の自己評価

A：適切であった

B：改善を要する

C：抜本的な見直しが必要

D：不適切であった

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。